

浜岡原子力発電所 4 号機 原子炉建屋における
放射性物質を含まない油の漏えいについて

2012 年 9 月 3 日

発生場所	浜岡原子力発電所4号機 原子炉建屋1階（放射線管理区域外）
発生年月日	2012 年 9 月 3 日
発生時の状況	<p>午前 10 時 25 分頃、高圧炉心スプレイ用非常用ディーゼル発電機（以下、「HPCS 非常用 D/G」という。）潤滑油系ポンプ（※）の点検中に調整運転を実施したところ、当社社員が潤滑油の漏えい（約 450cm × 約 10cm の範囲 2 箇所）を確認したため、ただちに当該ポンプを停止しました。</p> <p>当該ポンプの停止により、現在、潤滑油の漏えいは停止しています。</p> <p>本事象の消防署への連絡は、午前 10 時 58 分に行いました。</p> <p>漏えいした原因は、HPCS 非常用 D/G の各シリンダへ潤滑油を供給する配管を機器点検のために取り外しており、当該配管を復旧する前にポンプの調整運転をおこなったことによるものです。</p> <p>漏えいした潤滑油の量は、合計で約 13 リットルと推定しています。</p> <p>なお、漏えいした潤滑油は油受けの中にとどまっており、建屋の外への流出がないことを確認しました。</p>
対応・措置	<p>漏れた潤滑油については、拭き取りを実施しました。</p> <p>また、漏えいが発生した原因に対する対策を適切に行います。</p>
放射能の影響	本事象は、放射性物質の漏えいに関わる事象ではありません。
お知らせ基準	<p>運転情報「表 2-13 建屋内又は屋外タンク施設等において、油、薬品等危険物の異常な漏えいを発見したとき」に該当します。</p>

※ 停止中の HPCS 非常用 D/G に潤滑油を定期的(1 時間に 10 分間)に供給するポンプ



HPCS 非常用 D/G



シリンダと潤滑油配管の接続部

取り外していた
配管

以上